

Risa ●熟年世代のニュースペーパー● ローズ

暮らすめと

各媒体入稿ガイド

2018.4.1

もくじ

基本的な注意事項

●入稿可能データ	1
●PDFデータの入稿に関して	1
●Adobe illustralorの入稿に関して	1
●画像データに関して (photoshop)	1
●レイアウトデータに関して (PDF、Illustrator、InDesign)	2
●QRコード使用時の注意事項と推奨設定	2

イラストレーターデータの作成

●新規作成時の注意点	
ブラックのエイリアンスを設定する	3
カラーモードと解像度の設定	3
カラー設定	3
イラストレーターのラスターライズ効果設定 を確認	4
サイズについて	4
イラストレーター特殊機能について	4
広告枠の囲み罫について	4
配置画像について	5
K100%のオブジェクトは自動で オーバープリント設定になるので注意	5
黒文字はK100%か確認する	5
縁取り文字はエイリアンスでの制作禁止	6
フォントのアウトライン化	6
パターンの分割・拡張	6
オーバープリントチェック	7
広告枠以外の場所のトンボや 不必要なオブジェクトを削除	7
広告枠のサイズで すべてのオブジェクトにマスクを掛ける	7
オブジェクト情報の確認	8
イラストレーターの保存	8

InDesign データの作成

●PDF入稿の設定	
黒の表示方法を設定する	9
●新規作成時の注意点	
広告サイズを確認	9
カラー設定	9
透明ブレンド領域の設定を確認	10
サイズについて	10
配置画像について	10
イラストレーターの張り込みについて	10
黒文字はK100%にする	10
フォントのアウトライン化	11
広告枠以外の場所のトンボや 不必要なオブジェクトを削除	11
オーバープリントチェック	11
インキの総使用量が 250%になっているか確認【分版】	12
黒文字がK100%か確認【分版上で確認】	12

●パッケージでレイアウトをチェック 埋め込まれないフォントを確認	13
貼り込み画像のカラーとプロファイルを確認	14
特色の指定を確認	14

PDF作成について

●Illustratorの場合	15
●InDesignの場合	17

画像データの作成

●新規作成時の注意点	
カラーと解像度の設定	19
カラー画像のUCR(タック値)設定	19
●配置画像について	
画像のプロファイル	20
カラープロファイルは埋め込まない	20
●配画像の保存方法	
画像ファイルの保存	21
カラープロファイルは埋め込まない	21

広告サイズ	22
入稿シート	23

基本的な注意事項

◆入稿可能データ

macintosh または windows で作成した

- **PDF/X-1a:2001 設定の PDF データ** または
- **Adobe Illustrator(CC2017 以下) データ**

◆ PDF データの入稿に関して

- PDF 書き出しプリセット「**PDF/X-1a:2001**」にしてください。
詳しくは P15 を参照ください。
- Illustrator で作成し、入稿データを PDF にする場合、**本入稿ガイドの「イラストレーターデータの作成」を順守した上で PDF に変換**してください。
- InDesign で作成し、入稿データを PDF にする場合、**本入稿ガイドの「インデザインデータの作成」を順守した上、PDF に変換**してください。

◆ Adobe Illustrator の入稿に関して

- 入稿シート (P23) に必要事項を記入し、必ず最終チェックを行ってください
- レイアウトデータはアウトライン前の ai データとアウトライン化済みの eps データ 2 つを用意する
- 見本用の PDF (2MB 以下のもの) と記入済みの入稿シートも同時に添付する
- 送稿データは下記のものと同階層にパッケージしたフォルダーを .zip または .sit または .sitx で圧縮する
 1. 記入済みの入稿シート PDF
 2. レイアウトデータ
(アウトライン前 ai データとアウトライン化済みの eps データ)
 3. **すべての配置画像 (画像を埋め込みにしてある場合は不要です)**
 4. 見本用 PDF (2MB 以下)
- データ入稿方法は CD-R、またはインターネット上のファイル転送サービスでも可能です
- CD-R の場合はウイルスチェックを必ず行ってから持ち込んでください

◆ 画像データに関して (photoshop)

- モノクロ画像…………… カラーモード **グレースケール**を使用
- カラー画像 …………… カラーモード **CMYK**を使用
※その他のカラーモード、DIC や特色は不可です。使用している場合は CMYK に直してください。
- ファイル保存形式…………… eps または psd で保存
- 画像解像度、スクリーン線数は適切なものを選択

◆レイアウトデータに関して (PDF、Illustrator、InDesign)

- アートボードは原稿サイズ以上で作成
- 不必要なオブジェクトは削除する
- モノクロはグレースケール
 カラーは CMYK
 それ以外のカラーモードは使用しない
 ※その他のカラーモード、DIC や特色は不可です。使用している場合は CMYK に直してください。

◆QR コード使用時の注意事項と推奨設定

QR コードは読み取る側の携帯電話のタイプや、用紙や印刷方式などによって読み取りに支障が出る場合があります。また、QR コード作成アプリケーションの質や、コード内容に含まれる文字数によってセル(下図参照) の大きさも異なります。読み取りができるように QR コードの作成基準にしたがって制作していただくようお願いします。

●セルサイズ (右図参照) の大きさを 0.4mm 以上に設定

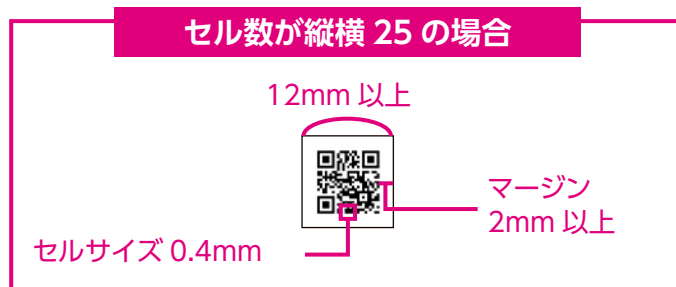
セルサイズの小さな QR は読み取りに支障が出る場合があります。最低でもセルサイズを 0.4mm 以上にしてください。

●掲載時の QR コードの大きさ (実寸)

セルサイズが 0.4mm 以上になる大きさにしてください



白黒の正方形■をセルと呼ぶ



●QR コードのカラーモードは原則グレースケール

原則グレースケールをお願いします。4 色の QR コードを使用したい場合は、大きさを最低 30mm 以上にしてください。版ズレが起きた時、読み取れないおそれがあります。

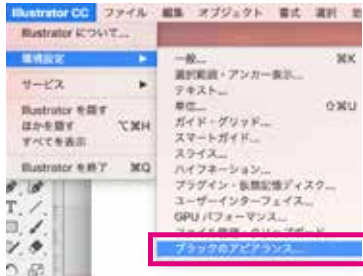
●上下左右のマージン (クリアスペース) は 2mm 以上

Illustrator データの作成

◆新規作成時の注意点

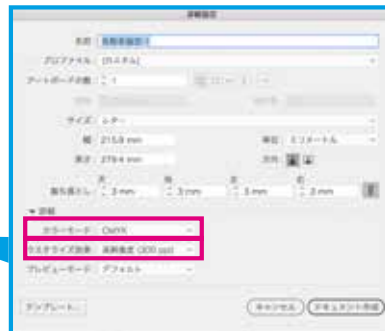
●ブラックのAppearanceを設定する

[編集] メニューから [環境設定] の [ブラックのAppearance] を選択し、
スクリーン: [すべてのブラックを正確に表示] を選択する。
プリント/書き出し: [すべてのブラックを正確に出力] を選択する。



●カラーモードと解像度の設定

作成原稿はカラーモードは **CMYK**。
ラスタライズ効果は **高解像度 (300dpi)** に設定。



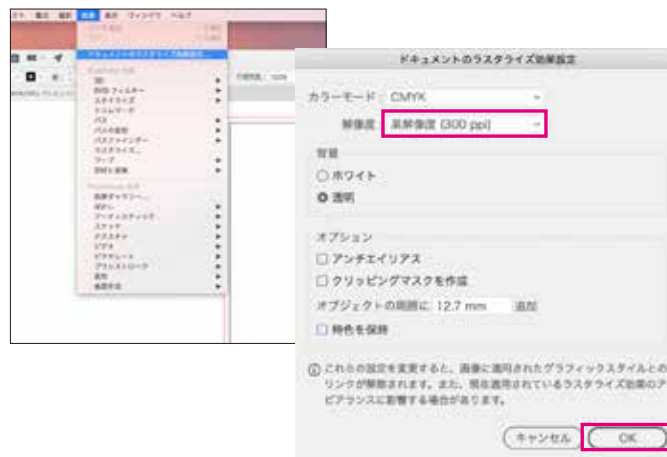
●カラー設定

新規のドキュメントを作った後、編集メニューから [カラー設定] を開き、[設定] で「プリプレス用-日本2」を選択します。



●イラストレーターのラスタライズ効果設定を確認

編集メニューの [効果] → [ドキュメントのラスタライズ効果] にて、「高解像度 (300dpi)」を選択する。



●サイズについて

広告サイズ、または広告サイズ以上の大きさのアートボードで制作してください。

広告サイズの間違が多いため、必ず本入稿ガイドの「広告サイズ」(P22) で広告サイズを確認して広告枠を制作してください。

●イラストレーター特殊機能について

・グラデーション

トーンジャンプが発生することがありますので、photoshop で作成してください。

・パターン、ブラシ

すべてオブジェクトにしてください。

・効果メニューで機能を施したオブジェクト

広告枠からはみ出す可能性がありますのでクリッピングマスクでマスク処理してください。

●広告枠の囲み罫について

囲み罫は通常の線幅で指定するのではなく、線幅をアウトライン化したラインで囲み、内側を塗りで処理してください。線幅で指定すると中心線でオブジェクトが切られ、意図した幅にならないことがあります。

× 線が「アウトライン化」していない状態



◎ 線が「アウトライン化」した状態



●配置画像について

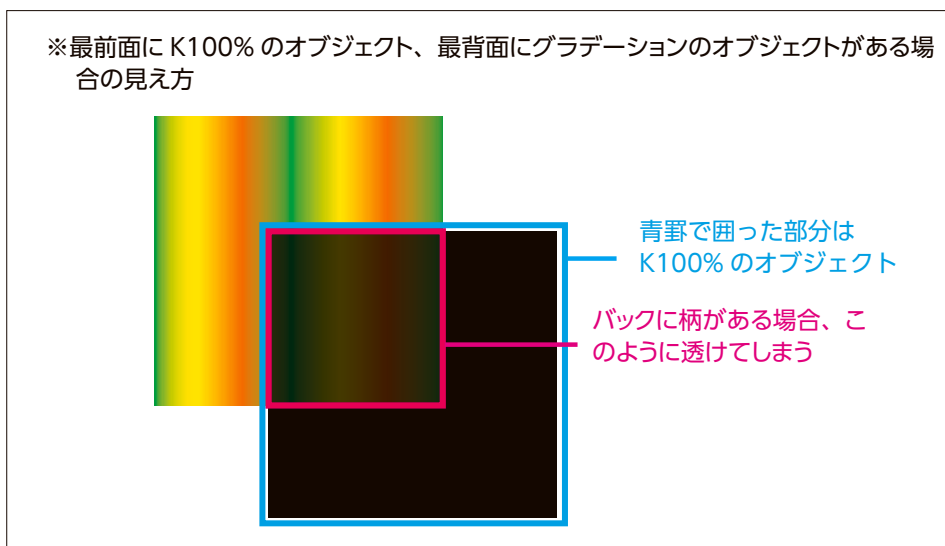
- ・配置画像の形式・解像度などは本入稿データの「画像データの作成」(p19～)をご確認ください。
- ・画像は埋め込み、リンクどちらでも OK です。
- ・リンクにした場合、必ずリンクさせた同一画像をイラストレーターデータと同一階層のフォルダに
いれ、そのフォルダごと送稿してください。
- ・一度配置した画像のファイル名は後から変更しないでください。リンクが外れます。

●K100%のオブジェクトは自動でオーバープリント設定になるので注意

背景(最背面)に画像や模様があるオブジェクトの上に、黒いベタ(オブジェクト)が乗っている場合、黒いオブジェクトを「K99%」または「K100%+C1%(C1%の代わりにM1%またはY1%でも可)」にしてください。

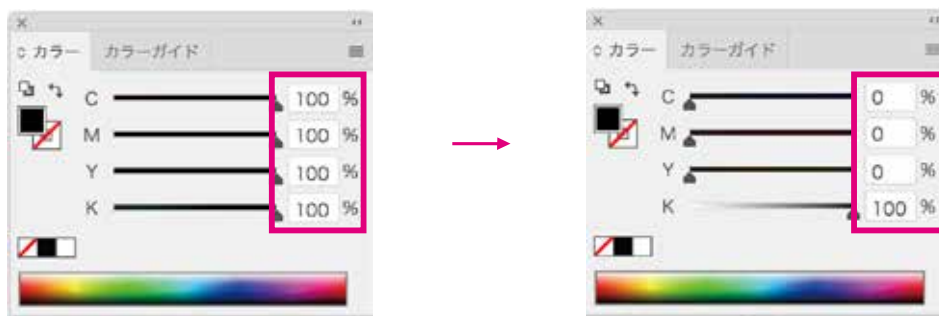
通常、印刷では**K100%は自動でオーバープリント設定になります。**

そのためK100%のオブジェクトの下に図柄がある場合、K100%であるはずのオブジェクトは背面の図柄が透けて印刷されてしまう場合があります。



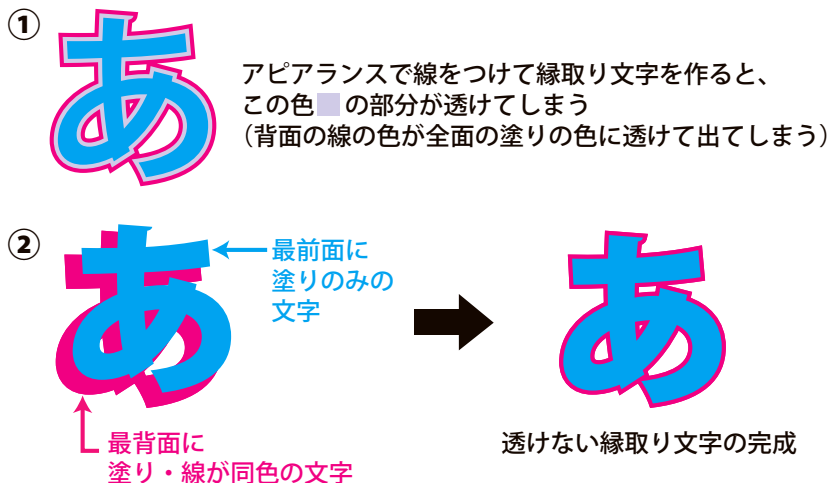
●黒文字はK100%か確認する

黒色の文字はK100%にしてください。印刷物はCMYK4版に分解して印刷しますが、万が一、版がズレてしまった場合、にじんだように見える印刷になってしまう可能性があります。また、文字が読みにくくなってしまおうを防ぐため、**黒っぽい文字はK100%にしてください。**



●縁取り文字はアピランスでの制作禁止

縁取り文字はアピランスで作らないで下さい。アピランスで縁取り文字を作ると、線の色が塗りの色に透けて、イメージ通りに印刷できない場合があります（※①参照）。文字に縁取りを付けた場合は、背面に塗りと線を同色にした文字の上に、塗りだけの文字を最前面にのせて表現して下さい（※②参照）。



●フォントのアウトライン化

文字化けやツメ情報を変更してしまう可能性があるため、フォントは必ずアウトライン化してください。

× 文字が「アウトライン化」していない状態



○ 文字が「アウトライン化」した状態



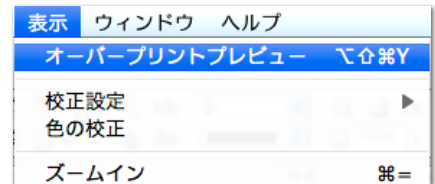
●パターンの分割・拡張

パターンを使用している場合はオブジェクトを選択し「オブジェクト」→「分割・拡張」を行ってください。

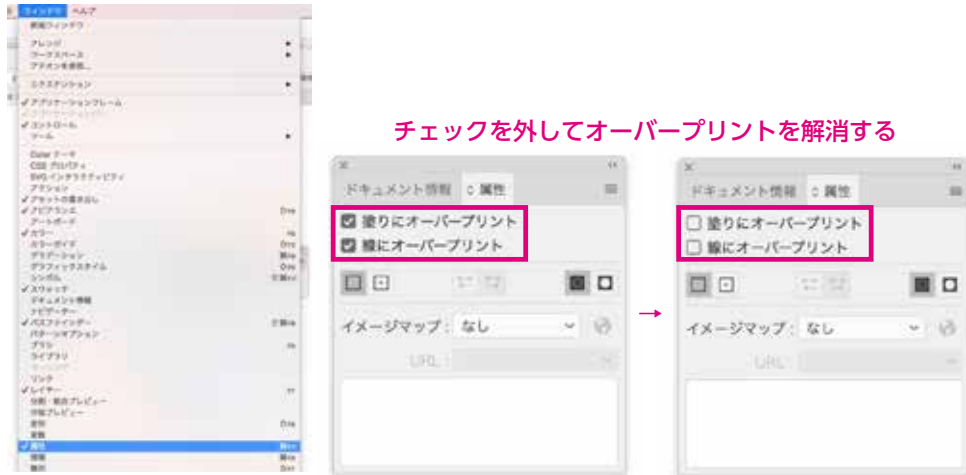


●オーバープリントチェック

編集メニューの「表示」から「オーバープリントプレビュー」で表示されていないオブジェクトがないか確認してください。この時隠れて見えなくなったオブジェクトはオーバープリント設定になっています。



オーバープリントのオブジェクトを選択し、編集メニュー「ウィンドウ」→「属性」から解消してください。



チェックを外してオーバープリントを解消する

●広告枠以外の場所のトンボや不必要なオブジェクトを削除

広告枠からはみ出たトンボや注釈・孤立点など、不必要なオブジェクトやガイドは必ず削除してください。またクリッピングマスクした画像もマスク自体が広告枠からはみ出ていると、はみ出た部分も広告サイズと見なしてしまうため、一度全体を選択してみて広告枠以外の場所にオブジェクトが何も無いか確認してください。



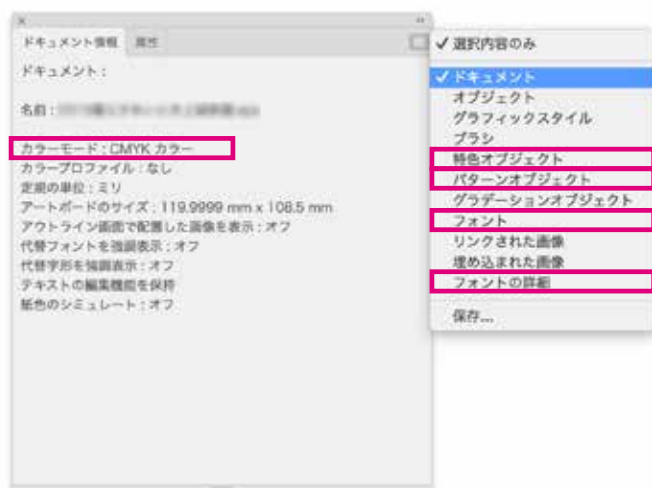
●広告枠のサイズですべてのオブジェクトにマスクを掛ける

全てをチェックした後、広告枠のサイズで全体にマスクを掛けてください。アピアランスでつけた効果や画像が広告枠からはみ出ていると、正確なサイズと認識されません。マスクを掛けた後、全選択して広告サイズと制作した広告のサイズが合っているか必ず確認してください。

●オブジェクト情報の確認

保存する前に「ウィンドウ」→「ドキュメント」→「ドキュメント情報」より確認してください。

- ・画像のカラーモードは CMYK
またはグレースケールか
- ・フォントはアウトライン化済みか
- ・特色を使用していないか
- ・パターンを使用していないか



●イラストレーターの保存

入稿用データは **Adobe Illustrator** で **eps 保存** にしてください。

以下の点にご注意ください。

- ・「配置した画像を含む」 → チェックあり
- ・「サムネールを作成」 → チェックあり



◆ Adobe Illustrator データの入稿に関して

詳しくは本入稿ガイド「Adobe Illustrator データの入稿に関して」(p1) を参照してください。

◆ Adobe Illustrator から PDF データに書き出して入稿する場合

詳しくは本入稿ガイド「PDF 作成について (Illustrator)」(p15) を参照してください。

InDesign データの作成

制作は InDesign でも行っていただけますが、いくつか注意点があります。以下の事項を順守の上、制作をお願いします。

なお、InDesign データでの入稿は受け付けておりません。

必ず「PDF/X-1a:2001 設定」の PDF データで入稿をお願いします。

◆ PDF 入稿の設定

● 黒の表示方法を設定する

【編集】メニューから【環境設定】の【黒の表示方法】を選択し、

クリーン: [すべての黒を正確に表示] を選択する。

プリント/書き出し: [すべての黒を正確に出力] を選択する。



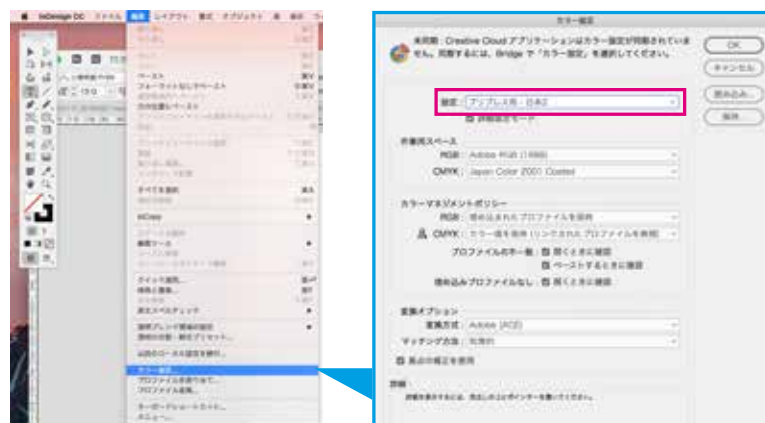
◆ 新規作成時の注意点

● 広告サイズを確認

本入稿ガイド「広告サイズ」(P22) でサイズを確認してから広告作成をお願いします。インデザインのドキュメントサイズは広告サイズの大きさに設定して作成してください。

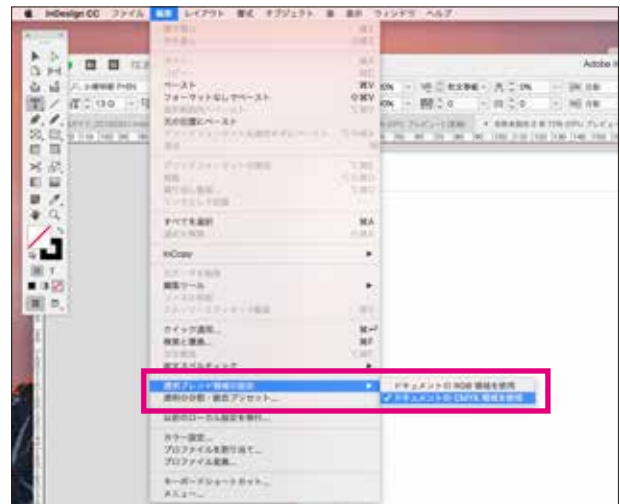
● カラー設定

新規のドキュメントを作った後、編集メニューから【カラー設定】を開き、【設定】で「プリプレス用 - 日本 2」を選択します。



●透明ブレンド領域の設定を確認

編集メニューで [透明ブレンド領域の設定] を開きます。ここで [ドキュメントの CMYK 領域を使用] が選択されていることを確認します。



●サイズについて

広告サイズ、または広告サイズ以上の大きさのアートボードで制作してください。

広告サイズの間違が多いため、必ず本入稿ガイドの「広告サイズ」(P22) で広告サイズを確認して広告枠を制作してください。

●配置画像について

カラーの画像はカラーモードが CMYK の画像
モノクロの画像はカラーモードがグレースケールの画像
を配置してください。

その他のカラーモードや特色は使用できません。

詳しくは本入稿ガイド「画像データの作成」(P19～) でご確認ください。

●イラストレーターの張り込みについて

Illustrator のデータを貼り込む場合は、PDF にして貼り込んでください。

Illustrator 形式 (ai) や EPS では貼り込まないでください。Illustrator から PDF を作成するときは、**フォントはすべてアウトライン化して PDF を作成してください。** 貼り込み Illustrator では、CMYK・グレースケールのみ使用してください。

※ RGB・特色は使わないでください。印刷はカラーモードが CMYK のため同一の色になりません。

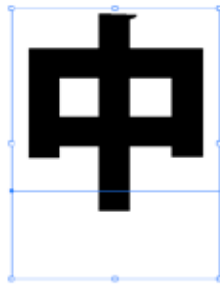
●黒文字は K100%にする

黒色の文字は K100% に変更してください。印刷物は CMYK4 版に分解して印刷しますが、万が一、版がズれてしまった場合、にじんだように見える印刷になってしまう可能性があります。文字が読みにくくなってしまおうのを防ぐため、**黒っぽい文字は K100% にしてください。** (p12 [黒文字が K100%か確認] も同時に参照してください)

●フォントのアウトライン化

文字化けやツメ情報が変更してしまう可能性があるため、フォントは必ずアウトライン化してください。

✕ 文字が「アウトライン化」していない状態



○ 文字が「アウトライン化」した状態



●広告枠以外の場所のトンボや unnecessary オブジェクトを削除

Illustrator 同様、広告枠からはみ出たトンボや注釈・孤立点など、 unnecessary オブジェクトやガイドは必ず削除してください。またクリッピングマスクした画像もマスク自体が広告枠からはみ出ていると、はみ出た部分も広告サイズと見なしてしまうため、一度全体を選択してみて広告枠以外の場所にオブジェクトが何も無いか確認してください。

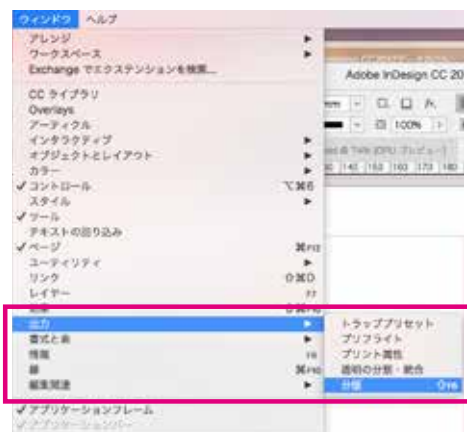
●オーバープリントチェック

編集メニューの「表示」→「オーバープリントプレビュー」で表示されていないオブジェクトがないか確認してください。この時隠れて見えなくなったオブジェクトは設定がオーバープリントになっているので、オーバープリントを解除してください。

●インキの総使用量が 250%になっているか確認【分版】

データが出来上がったら CMYK4 色の総計が 250%になるよう調整してください。インキの総使用量が 250%以上だと印刷再現に大きな影響があります。インキの総使用量は 250% 以下にしてください。

編集メニューの「ウィンドウ」から「出力」を開き、「分版」を選択してください。

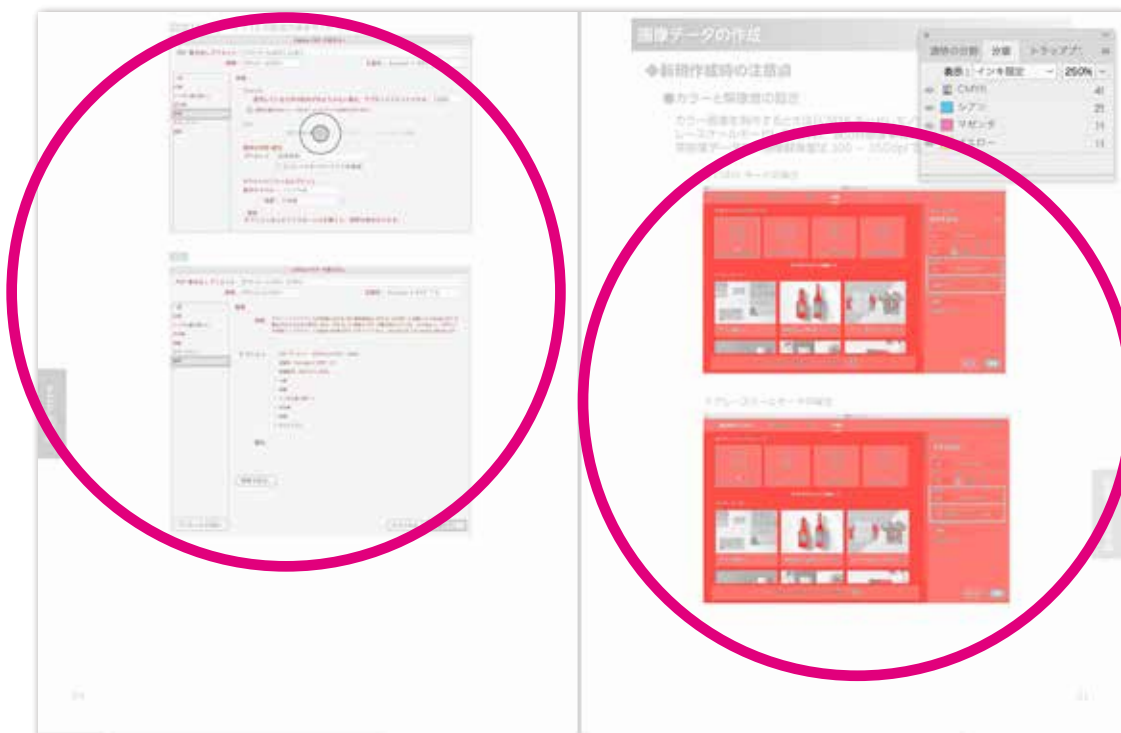


表示を「インキ限定」に選択し、右の数値を「250%」にしてください。



表示を [インキ限定] に選択し、右の数値を「250%」にすると、インクの総計 250%以上の部分が赤く表示されます。

インデザイン上の部分であればインクの総計 250% 以内の色設定に変更、画像の場合は本入稿ガイド「画像データの作成・カラー画像の UCR (タック値) 設定」(p20) で調整・解消してください。



赤い部分が 250%以上であることを示します

●黒文字が K100%か確認【分版上で確認】

黒文字が K100%になっているか確認してください。K100%以外の色が混ざっていると、版ズレが起きた場合文字が滲み、読めなくなる恐れがあります。

表示を [色分解] に切り替え、[黒] のみ表示させるようにするとインデザイン上のデータが黒のみ表示されます。そこで黒が使用されていることを確認した後、[シアン] [マゼンタ] [イエロー] それぞれ一色ずつ表示させることで色が混ざっているかわかります。もし色が混ざっている場合は [K100%] に修正してください。



◆パッケージでレイアウトをチェック

レイアウト完成後、編集メニューの [編集] からパッケージします。
フォントが正しく埋め込まれているか、RGB カラーや特色が使われていないかどうかを確認してから、ファイルメニューの [データ書き出し] で PDF として保存します。

●フォントを確認

フォントはアウトライン化してからパッケージを行ってください。

※フォントパネル



●貼り込み画像のカラーとプロファイルを確認

リンクと画像パネルでインデザインデータ内に配置された画像のカラーモードを確認します。ICC プロファイルが埋め込まれているときは、[ICCProfile] が「埋め込み」になっています。画像の ICC プロファイルを外して保存し直し、画像を張り込み直してください (p21 参照)。また、カラーモードが CMYK とグレースケール以外の場合は、カラー変換して画像を貼り込み直してください。

※「リンクと画像」を確認



●特色の指定を確認

カラーとインキパネルでドキュメント内の特色を調べることができます。ドキュメント内だけでなく、貼り込みファイル内の特色やダブルトーン画像内の特色もリストします。特色がリストされたら、ドキュメントに含まれる特色をすべて CMYK もしくはグレースケールに変換してください。

※フォントが埋め込まれているかの確認



すべてチェックした後 OK
であればパッケージしてく
ださい

◆ InDesign から PDF に書き出して入稿データを作成する

PDF データに書き出す場合はプリセットを「PDF/X1-a:2001 (日本)」にして書き出してください。詳しくは本入稿ガイド「PDF 作成について (InDesign)」(p17) を参照してください。

PDF 作成について

● Illustrator の場合

PDF プリセットを「PDF/X-1a:2001」にして書き出してください。



圧縮パネル

※数値は触らずそのまま OK です



トンボと裁ち落としパネル

※チェックが全て外れているか確認



出力パネル

※設定のままで OK です



詳細設定パネル

※設定のままで OK です



セキュリティ内容パネル

※設定のままで OK です



設定内容パネル

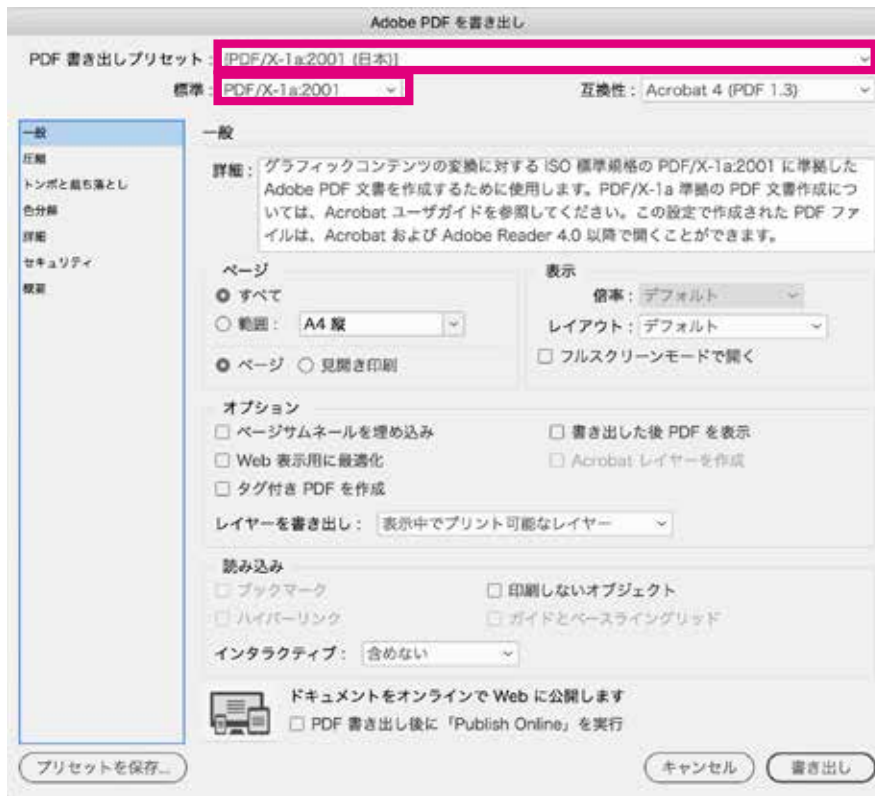
※設定のままで OK です



● InDesign の場合

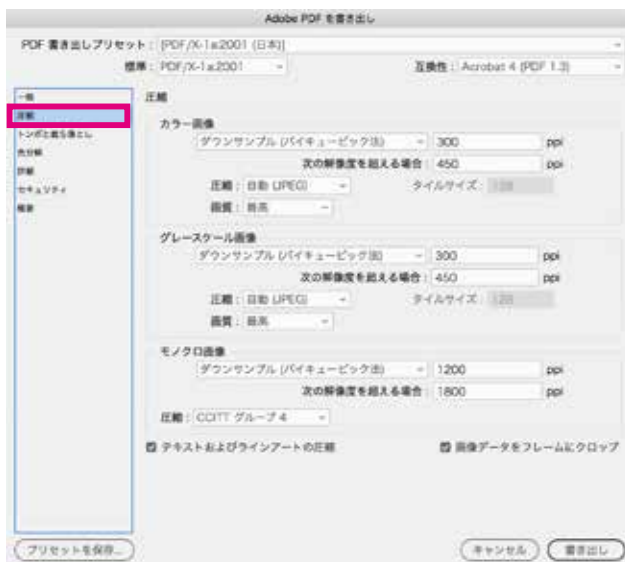
PDF プリセットを「PDF/X-1a:2001」にして書き出してください。

※標準は PDF/X-1a:2001 にしてください



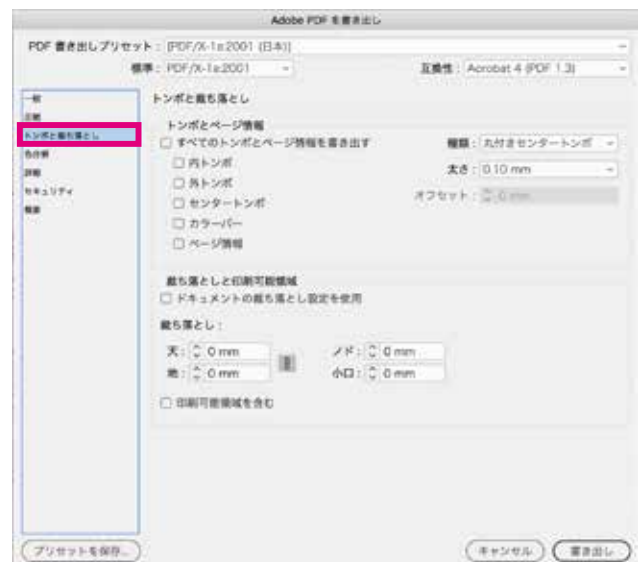
圧縮パネル

※数値は触らずそのまま OK です



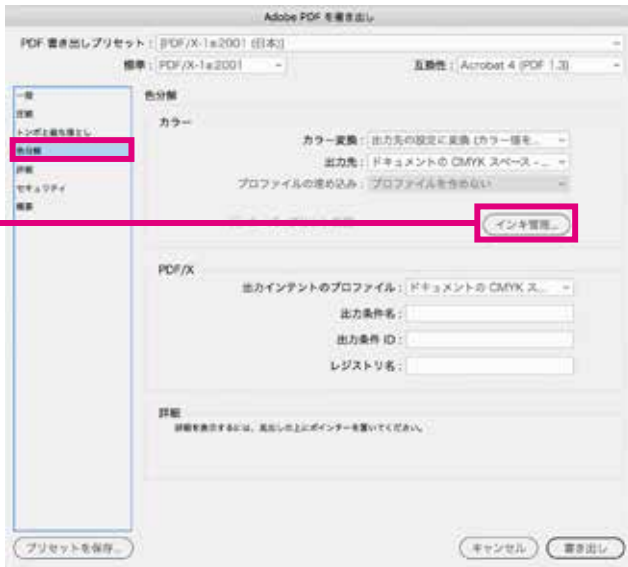
トンボと裁ち落としパネル

※チェックが全て外れているか確認



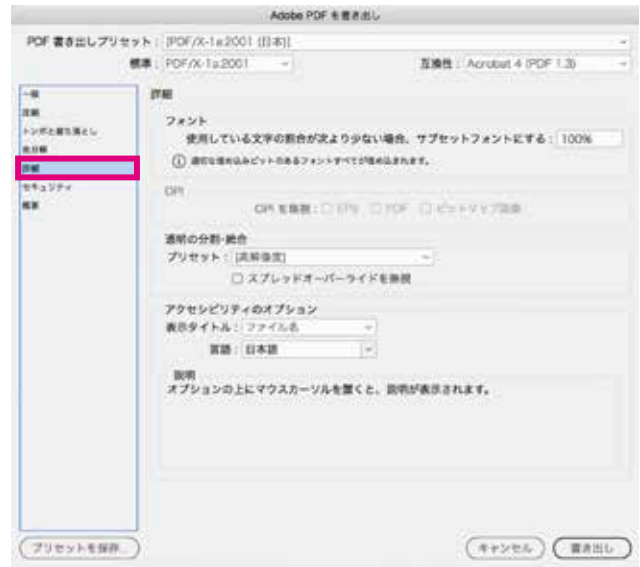
色分解パネル

※設定のままです OK です



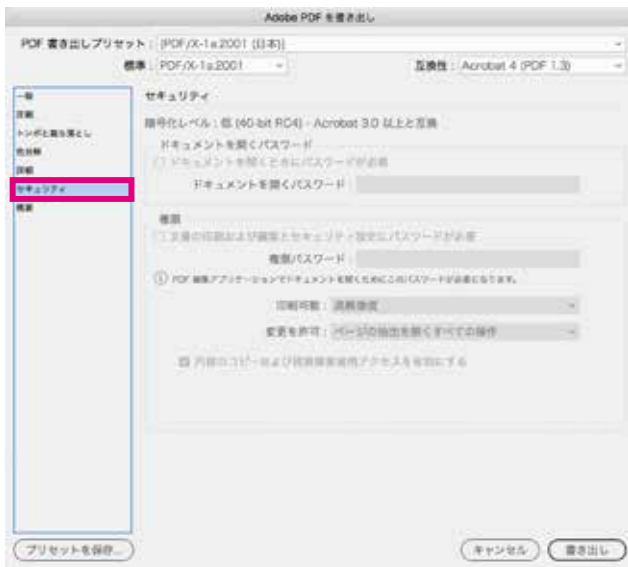
詳細パネル

※設定のままです OK です



セキュリティパネル

※設定のままです OK です



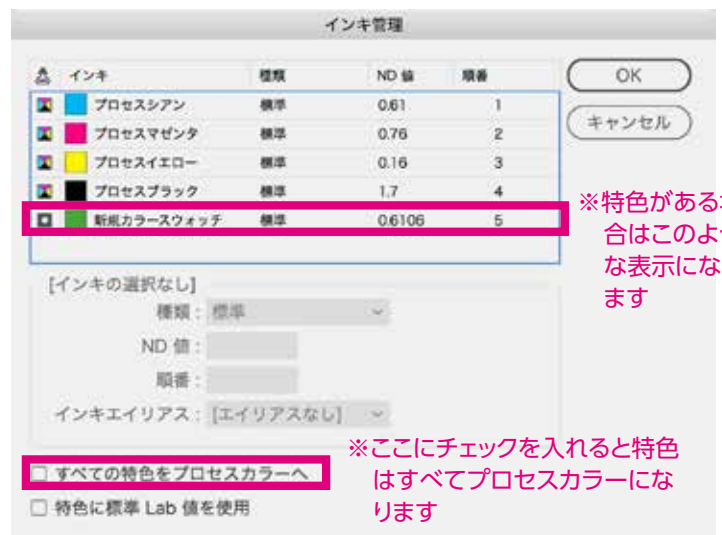
概要パネル

※設定のままです OK です



●インキ管理について

[インキ管理] でドキュメント内の特色を CMYK に変換することができます。[インキ管理] ウィンドウで [すべての特色をプロセスカラーに] をチェックします。ここをチェックして PDF 保存すると、すべての特色が CMYK に分解されて PDF が書き出されます。



※特色がある場合はこのような表示になります

※ここにチェックを入れると特色はすべてプロセスカラーになります

画像データの作成

◆新規作成時の注意点

●カラーと解像度の設定

カラー画像を制作するときは「CMYK モード」、モノクロ画像を制作するときは「グレースケールモード」で制作し、適切な画像解像度に設定してください。
実画像データで、画像解像度は 300 ～ 350dpi でお願いします。

※ CMYK モードの場合



※グレースケールモードの場合

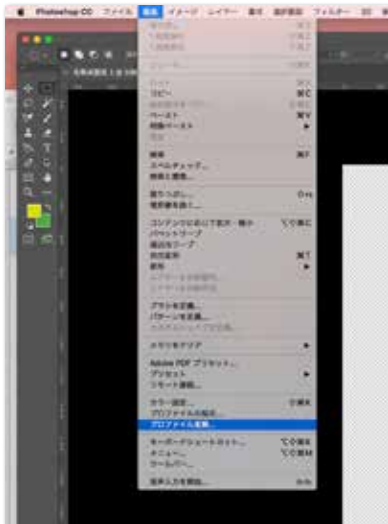


●カラー画像の UCR (タック値) 設定

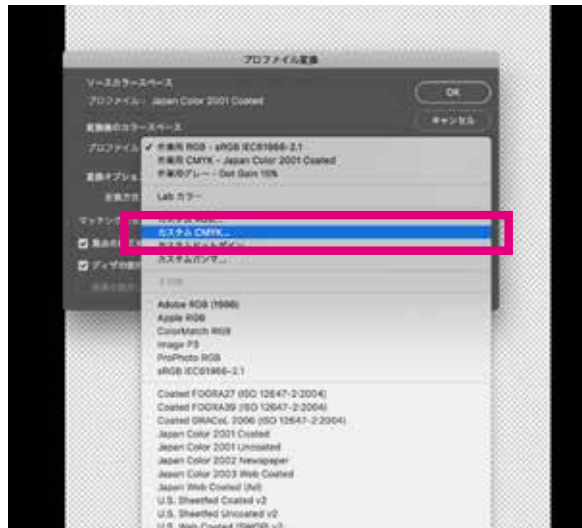
カラー画像の色分解設定、UCR 設定は印刷再現に大きな影響があります。インキの総使用量は 250% 以下にしてください。CMYK カラー設定は、「編集」→「カラー設定」→「CMYK」→「カスタム CMYK」より指定。

※ UCR とは CMY を同比率で指定されている部分を K 版に置き換えるもので、CMY3 色の総インキ量を抑えるために設定します。

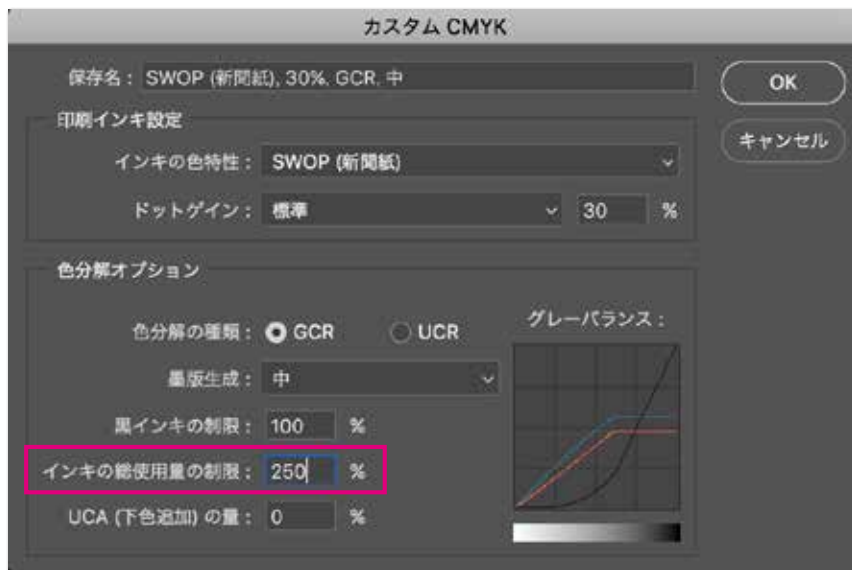
①カラー設定を選択



②カスタム CMYK を選択



③インキの総使用量の制限を 250%にする



◆配置画像について

●画像のプロファイル

「埋め込まれたプロファイルの不一致」ダイアログが表示された場合、「埋め込まれたプロファイルを破棄」を選択してください。



●カラープロファイルは埋め込まない

ICC プロファイルを埋め込むと画像の色が正しく再現できません。絶対に埋め込まないでください。



チェックが外れていることを確認→

◆配画像の保存方法

●画像ファイルの保存

Photoshop EPS 形式または PSD 形式で保存。

「プレビュー」は TIFF (8bit/pixel)

「エンコーディング」は ASC II 85

をお願いします。

また、その下の全ての項目

「ハーフトーンスクリーンを含める」

「トランスファ関数を含める」

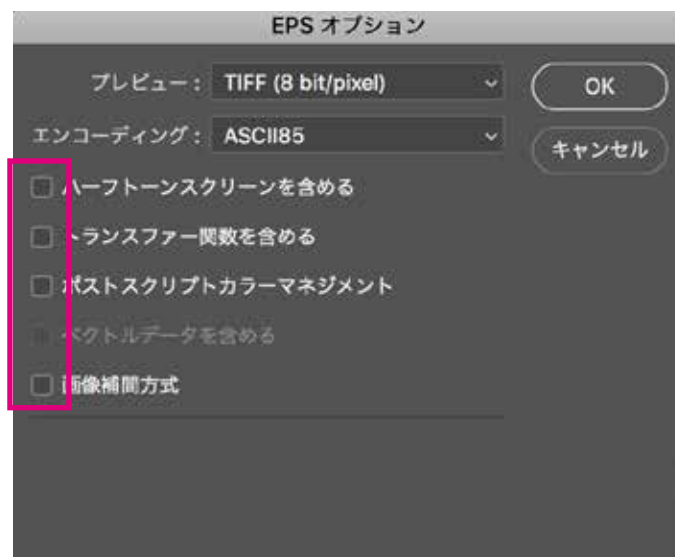
「ポストスクリプトカラーマネージメント」

「ベクトルデータを含める」

「画像補間方式」

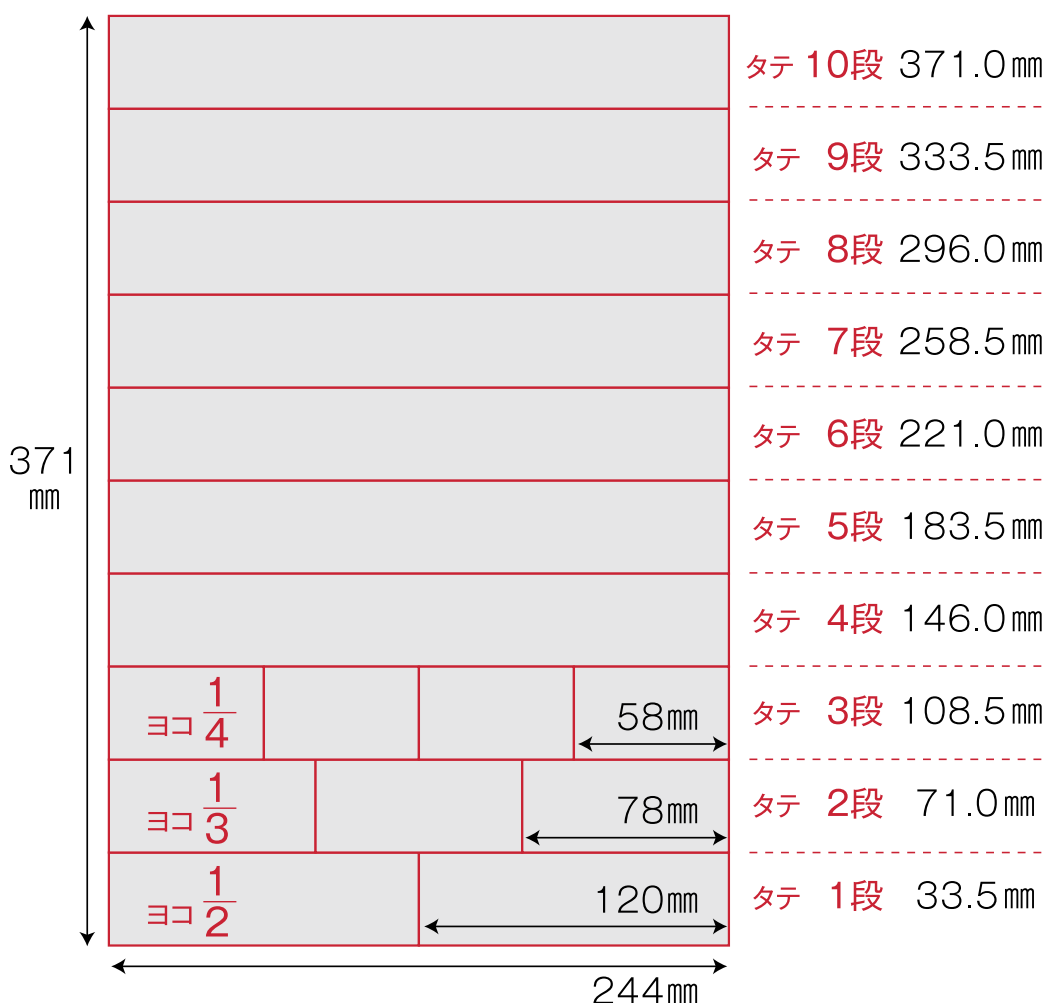
全てのチェックボックスのチェックが外れているか確認してください。

チェックが外れているか確認 →



広告サイズ

1 段あたりのスペースを広く設定した、見やすく読みやすい 10 段組です



● 広告についての諸注意

- **色見本は出ませんのであらかじめご了承ください。**
- 入稿の締切について、データ入稿の際には**早めの入稿**をお願いします。
- 万が一入稿が遅れた場合は**遅滞料を頂く場合がございます**のでご注意ください。
- **入稿後の訂正は弊社では一切行いません。ご了承ください。**
入稿データに具備がある場合や訂正などが生じた場合は**再度データ入稿をお願いします。**
- データ・原稿の返却は発行後の返却となります。もし早期の返却をご希望される場合、あらかじめご連絡をお願いします。

中日 BB 入稿シート

ファイル名		掲載媒体名	
広告主	商品	広告会社	
送稿日	年 月 日	掲載予定日	年 月 日
原稿サイズ	<input type="checkbox"/> 全幅 段 <input type="checkbox"/> 天地 段・mm× 左右 mm		
色数	<input type="checkbox"/> スミ 1 色 (モノクロ原稿) <input type="checkbox"/> 4 色カラー原稿		
使用アプリケーション	<input type="checkbox"/> Illustrator バージョン <input type="checkbox"/> 8.0 <input type="checkbox"/> 9.0 <input type="checkbox"/> 10 <input type="checkbox"/> CS <input type="checkbox"/> CS2 <input type="checkbox"/> CS3 <input type="checkbox"/> CS4 <input type="checkbox"/> CS5 <input type="checkbox"/> CS6 <input type="checkbox"/> CC (CC2017 以下)		
フォント	<input type="checkbox"/> 使用したアプリケーションのバージョンは最新のアップデートが適用されている <input type="checkbox"/> フォントは全てアウトライン化済み または PDF に埋め込み済み		

チェック事項

制作担当者

送稿担当者

●原稿サイズより外側に孤立点やオブジェクト、トンボなど 不要なデータが残っていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●画像は全て正しく配置している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●画像データは適切な解像度で適切にトリミングされている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●画像、オブジェクト、フォントはすべて色数に応じた プロセスカラー (CMYK) を使用している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●フォントは全てアウトライン化済みまたはラスターライズして 原稿内に埋め込んでいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●ファイルはイラストレーター CS5 の eps 形式で保存されている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●アウトライン前のデータがある (イラストレーター CS5 の ai 形式で保存)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●PostScript プリンタによる原寸出力見本を確認した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●ウィルスチェックを行った	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●メディアに必要事項を記入したラベルを貼った	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

広告会社 送稿担当者	電話番号
	電子メールアドレス
制作 (製版) 担当者	電話番号
	電子メールアドレス



編集／発行

株式会社 中日メディアブレン

〒460-0008 名古屋市中区栄2-11-30 セントラルビル5F
TEL.052-232-3500 (代) FAX.052-232-3501
<http://www.media-brain.co.jp>

発行協力

中日新聞社・中日新聞販売店



広告のお申し込み・お問い合わせ

株式会社 中日BB (総合広告代理店)

■本社／〒460-0008 名古屋市中区栄2-11-30 セントラルビル5F
TEL.052-218-3332 (代) FAX.052-203-1307
■東京営業所／〒112-0005 東京都文京区水道1-2-6 フェニックス飯田橋303
TEL.03-3830-1532 (代) FAX.03-3830-3560
<http://www.chunichi-bb.co.jp>